

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 29日

沖縄県知事 殿

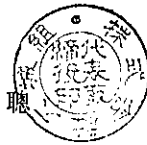
提出者



住所 沖縄県浦添市勢理客四丁目18番5号

氏名 株式会社 大城組

代表取締役 仲西 聡



電話番号 098-877-3625

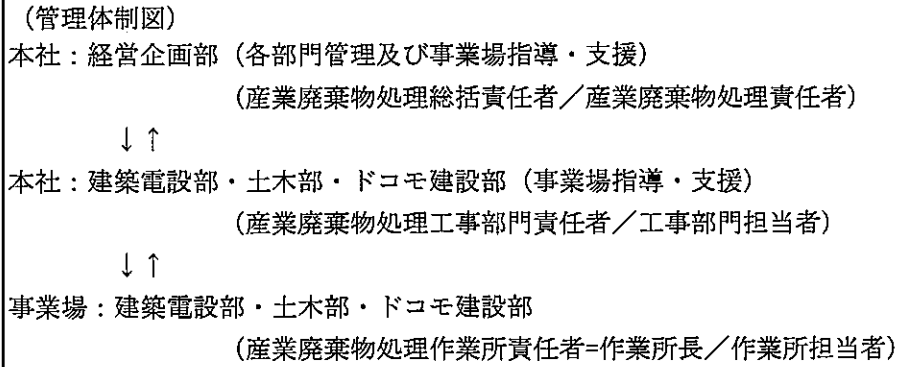
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 大城組
事業場の所在地	浦添市勢理客四丁目18番5号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D建設業 06総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高（令和3年度）5,167百万円
③ 従業員数	121人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	各事業場（現場） → 自社運搬・収集運搬業者 → 処分業者 排出事業場（工事現場）または部門単位に、収集運搬業者、処分業者と建設廃棄物処理委託契約書を締結し、産業廃棄物ごとに再資源化処理等の依頼を行っている。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・作業所毎に産業廃棄物の分別に取り組んだ。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・継続して、作業所ごとに産業廃棄物の分別に取り組む。 ・手持ち工事からの排出量及び受注工事が未定のため、具体的な排出計画の推計は困難であるが、令和3年度の総排出量の90%程度に抑えることを目標として定める。 ➡令和4年度 総排出目標 約1.366t		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・作業所ごとに分別処理計画を立て実施した。 ・毎月に産業廃棄物パトロール（社内安全パトロール）及び災害防止協議会の安全パトロール時に指導した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・継続して、作業所ごとに分別処理計画を立て実施する。 ・毎月に産業廃棄物パトロール（社内安全パトロール）及び災害防止協議会の安全パトロール時に指導を実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施した取り組み無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・実施した取り組み無し。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・実施する予定なし。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	（これまでに実施した取組） ・実施した取り組み無し。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	（今後実施する予定の取組） ・実施する予定なし。	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	（これまでに実施した取組） ・再資源化に取り組む収集運搬業者、処分業者の選定と「産業廃棄物管理票」に基づく処理をした。 ・令和3年度の排出総数（紙+電子=1,518,396t）であり、優良認定処理業者への処理委託量は（828,870t） 54.589%である。	

②計画	【目標】別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集運搬業者、処分業者については電子マニフェスト導入業者を優先に委託する。 ・県認定の優良業者を優先に委託する。 	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第2画)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

(単位:トン)

①現状	【前年度(令和3年度)実績】															合計								
	産業廃棄物の種類	コンクリートから	アスコンから	アスファルト・コンクリート・土壌汚染	ガラスくず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	石膏ボード	建設汚泥	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	建設混合廃棄物		蛍光灯	固形油	発泡スチロール	伐採材・伐根材	鉄くず	石綿含有産業廃棄物	その他がれきり	水銀使用製品産業廃棄物
排出量	1,169.92	4.38	4.59	40.14	8.75	31.108	4.17	43.88	0.57	49.62	12.999	2.95	86.42	16.53	0.15	0.24	0.03	2.8	30.14	0.23	8.67	0.061	0.05	1,518.3960
②計画	【目標】															合計								
	産業廃棄物の種類	コンクリートから	アスコンから	アスファルト・コンクリート・土壌汚染	ガラスくず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	石膏ボード	建設汚泥	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	建設混合廃棄物		蛍光灯	固形油	発泡スチロール	伐採材・伐根材	鉄くず	石綿含有産業廃棄物	その他がれきり	水銀使用製品産業廃棄物
排出量	1,052.93	3.942	4.131	36.126	7.8750	27.9972	3.753	39.492	0.513	44.658	11.699	2.65	77.778	14.8770	0.1350	0.216	0.0270	2.520	27.126	0.2070	7.803	0.035	0.045	1,366.5564

1第4画1

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

(単位:トン)

①現状	【前年度(令和3年度)実績】															合計								
	産業廃棄物の種類	コンクリートから	アスコンから	アスファルト・コンクリート・土壌汚染	ガラスくず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	石膏ボード	建設汚泥	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	建設混合廃棄物		蛍光灯	固形油	発泡スチロール	伐採材・伐根材	鉄くず	石綿含有産業廃棄物	その他がれきり	水銀使用製品産業廃棄物
全処理委託量	1,169.92	4.38	4.59	40.08	5.74	11.92	3.01	17.98	0.43	48.67	0.0	0.87	83.66	14.33	0.00	0.24	0.03	2.80	29.82	0.16	7.89	0.00	0.05	1,518.3960
再生利用業者への処理委託量	556.65	0.0	4.59	40.08	5.74	11.92	3.01	17.98	0.43	48.67	0.0	0.87	83.66	14.33	0.00	0.24	0.03	2.80	29.82	0.16	7.89	0.00	0.00	828.8700
認定熱回収業者への処理委託量	1,169.92	4.38	4.59	0.00	0.27	30.974	0.61	8.93	0.03	0.00	2.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,221.8540

【目標】

②計画	【目標】															合計									
	産業廃棄物の種類	コンクリートから	アスコンから	アスファルト・コンクリート・土壌汚染	ガラスくず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	石膏ボード	建設汚泥	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	建設混合廃棄物		蛍光灯	固形油	発泡スチロール	伐採材・伐根材	鉄くず	石綿含有産業廃棄物	その他がれきり	水銀使用製品産業廃棄物	汚損物等
全処理委託量	1,052.93	3.942	4.131	36.126	7.8750	27.9972	3.753	39.492	0.513	44.658	11.699	2.65	77.778	14.8770	0.1350	0.264	0.033	3.08	32.802	0.176	8.679	0.055	0.045	1,366.5564	
再生利用業者への処理委託量	612.315		5.049	44.088	6.3140	13.1120	3.311	19.778	0.473	53.537		0.957	92.0260	15.763		0.264									911.75700
認定熱回収業者への処理委託量	1,052.93	3.942	4.131		7.8750	27.9972	3.753	39.492	0.513		11.699													0.0450	1,152.37530